

オルガノ株式会社

2026年3月期 株主説明会資料

(証券コード：6368)

2026年6月26日

目 次

1. 業績推移と今後の事業計画概要
2. 当社の事業事例ご紹介
3. 株主還元

※資料中の数値は表示単位未満切り捨て、パーセンテージ及び前期・計画比較等は表示単位で計算。またパーセンテージは小数点第二位を四捨五入

目 次

1. 業績推移と今後の事業計画概要
2. 当社の事業事例紹介
3. 株主還元

オルガノは80周年を迎えました

5月20日付の各新聞にて
全面広告を掲載いたしました

当社沿革ハイライト

1946年	創業 無熱蒸溜水製造装置を開発
1950年～	産業分野へ展開、砂糖の精製分野へも 国内初の電子産業向け超純水装置納入
1960年～	上下水道分野、原子力発電分野へ進出
1980年～	電子産業分野の拡大、海外進出
2010年～	半導体市場拡大

掲載紙

日本経済新聞、日刊工業新聞、化学工業日報



オルガノ株式会社

生活、医療、AI。

80年間、様々な業界を、ある「水」で支え続ける企業とは？



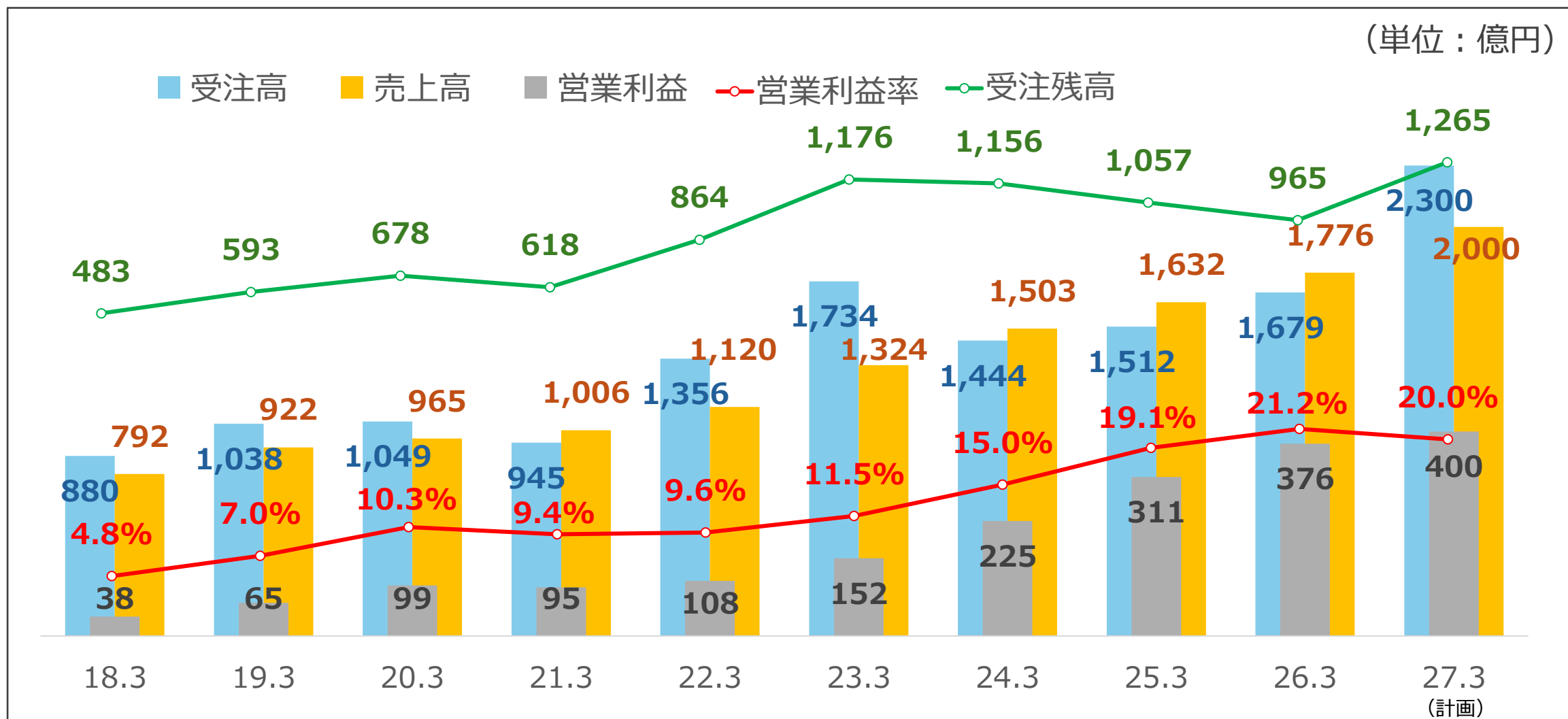
years

わたしたちオルガノは、1946年の創業より80年、お客様の課題に寄り添い、
極限まで不純物を取り除いた、確かな「水」で
これからの未来も、見えないところから支え続けます。

超純水製造から排水リサイクルまで

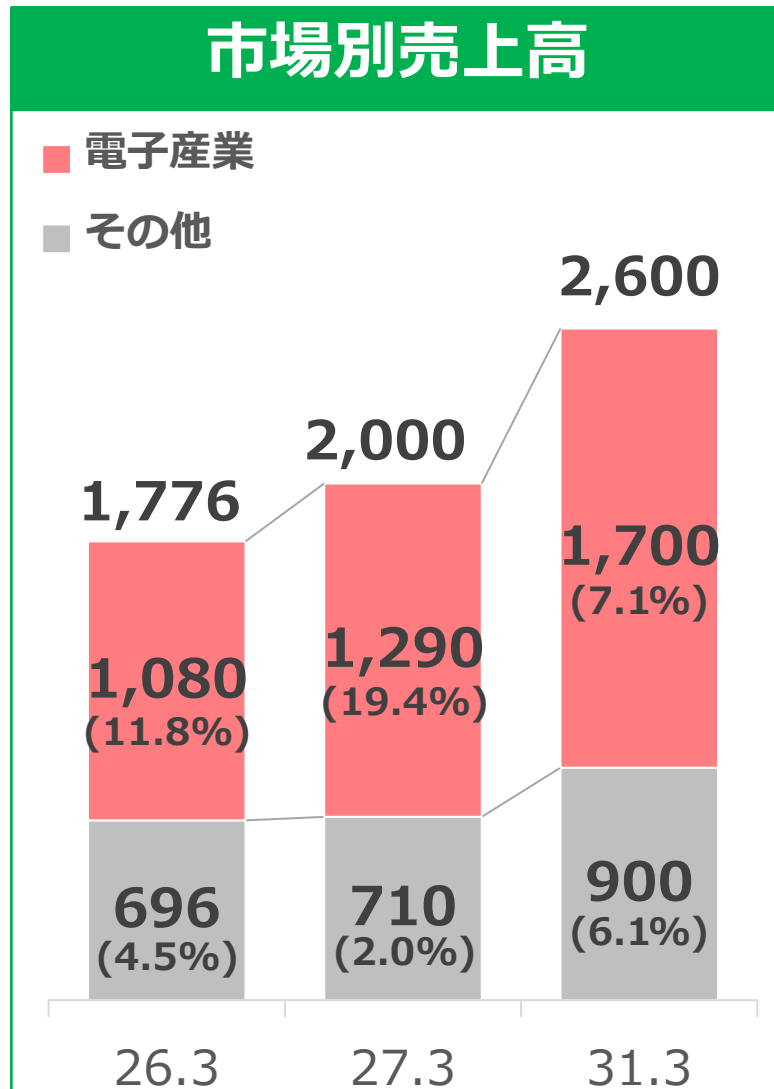
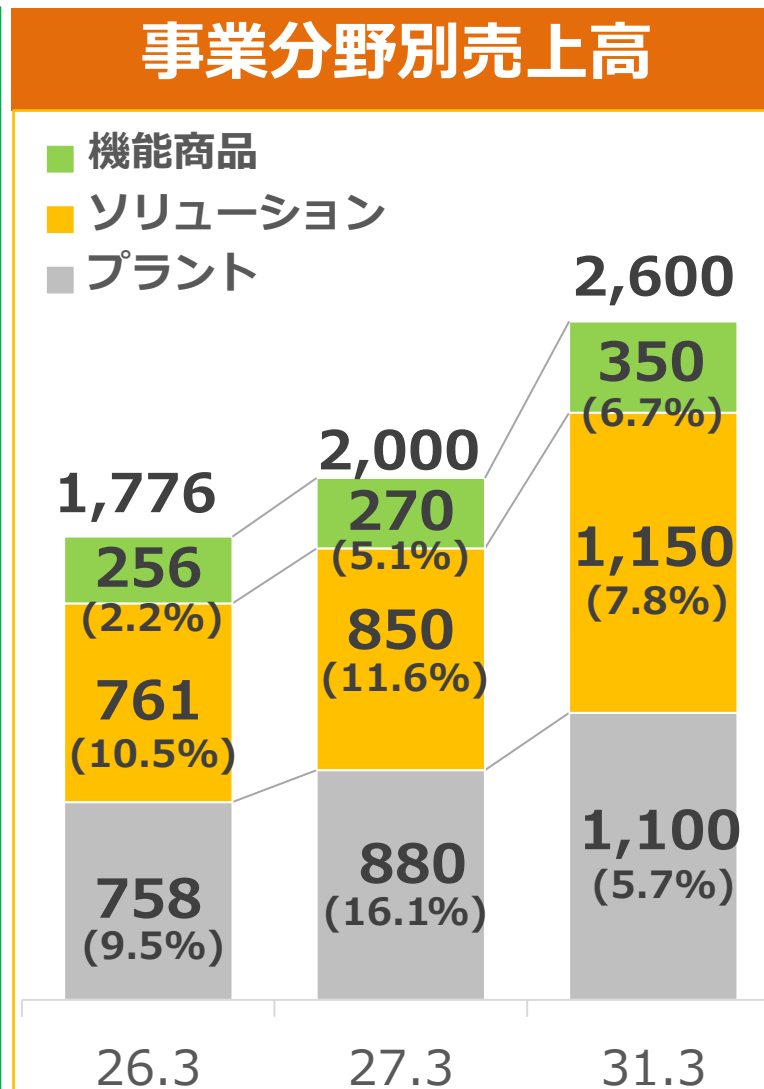
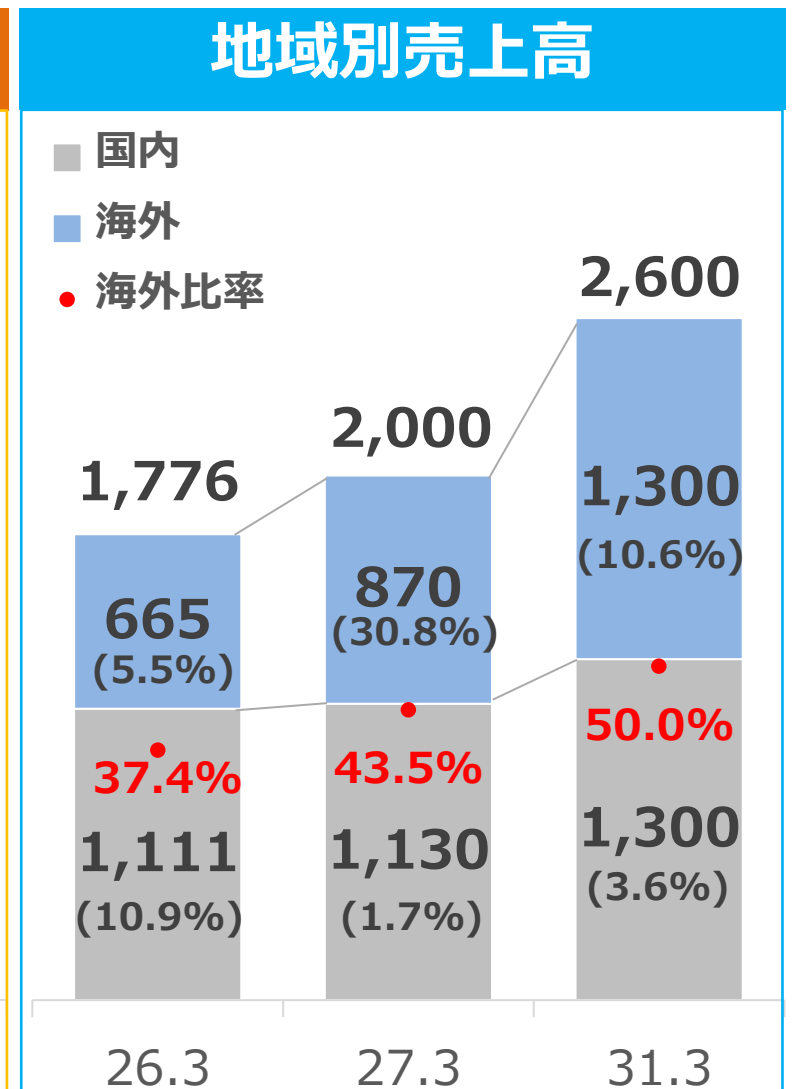
 **オルガノ** 総合水処理
エンジニアリング
東証プライム上場：6368

年間業績推移



市場・事業部門・地域別の事業計画

(単位：億円)



事業展開エリア

(ヨーロッパ)



インド

現地法人設立
(2026年2月)

東南アジア

マレーシア・ベトナム・インドネシア・タイ

中国

蘇州・北京・広州

日本

全国に拠点展開

台湾

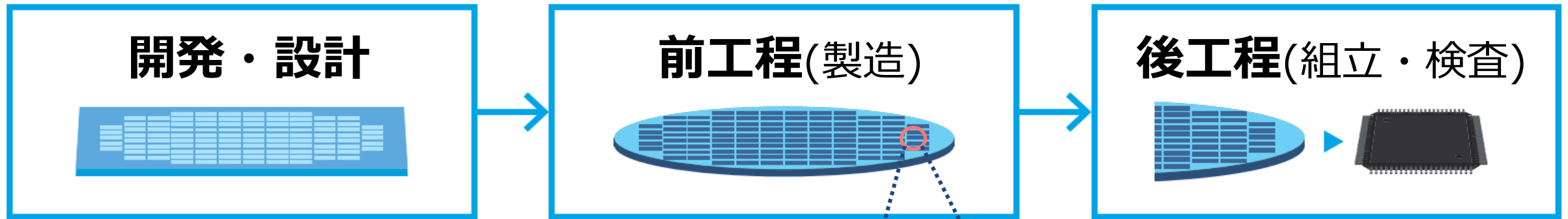
新竹・台中・台南

アメリカ
アリゾナ

目 次

1. 業績推移と今後の事業計画概要
2. 当社の事業事例紹介
3. 株主還元

半導体向け超純水



最先端半導体チップの
プロセスノードは2nm相当

微粒子などが付着すると
歩留まり(良品率) 悪化



ナノレベルの不純物まで
除去した超純水が必要

国内最先端半導体工場向けプロジェクト (1/2)



- ・最先端ロジック
半導体製造工場(2nm)
- ・試作ライン
2025年4月稼働開始
- ・量産ライン稼働は
2027年目標



国内最先端半導体工場向けプロジェクト（2/2）

大流量の超純水製造に向け
大型タンクの搬入が完了



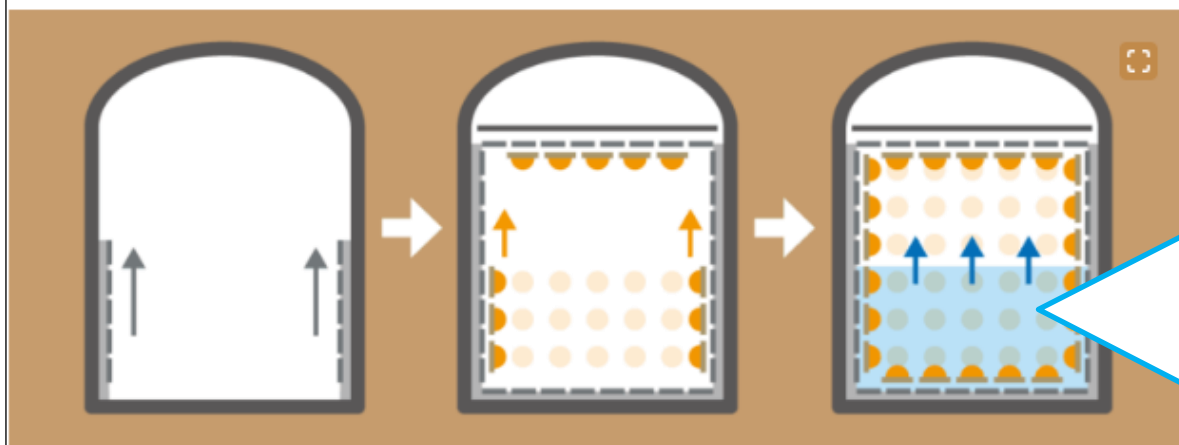
膜処理で大量の水を回収、
排水を再利用



ハイパーカミオカンデ

世界最大級の次世代ニュートリノ観測装置
岐阜県飛騨市にある神岡鉱山の地下600mに設置
2028年度の稼働を目指し、**当社は超純水製造装置を建設**

大きさ：直径68m × 高さ72m
純水質量：26万トン



水槽建設 ➡ 光電子増倍管設置 ➡ 超純水を入れて完成



現在建設中の当社超純水製造装置

出典：【HKちゃん成長日記 08】ハイパーカミオカンデの水槽を造りはじめた【AD】
- HiggsTan

次世代下水処理技術、AGSOR®

従来法に比べて**高効率処理・省スペース化**を実現したことに加え、
設備更新の負担を**大幅に軽減**



東京都「実用化技術」認定
(2026年3月)



米国カンザス州で実証実験中の
グラニュール形成槽

デスクトップタイプの超純水装置

研究機関や教育機関などがターゲット

ピューリックμシリーズ

分析器具の洗浄や、試薬の希釈など少量の超純水を使用するお客さま向け

<使用量目安>
10L/日 未満



ピューリックαシリーズ

無機、有機分析や遺伝子検査など純水から超純水まで幅広く対応、一滴からの採水も可能

<使用量目安>
約20～100L/日

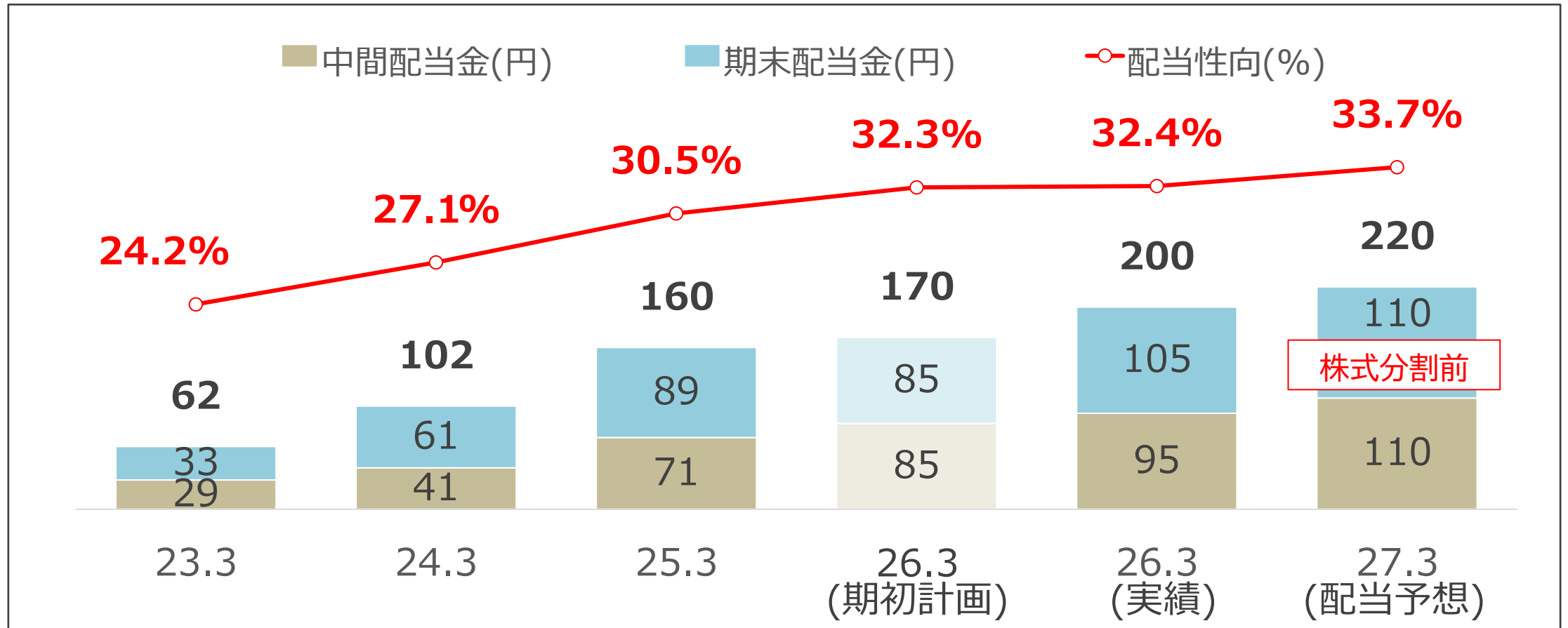


目 次

1. 業績推移と今後の事業計画概要
2. 当社の事業事例紹介
3. 株主還元

株主還元

2026年10月1日を効力発生日として当社普通株式**1株につき5株**の割合をもって株式分割を実施



お問い合わせ先

経営統括本部 経営企画部 IRグループ

ホームページ

<https://www.organo.co.jp>

2026年7月
リニューアル予定

お問い合わせフォーム

<https://www.organo.co.jp/contact/>

IRメールニュースのご登録

<https://www.organo.co.jp/ir/mail-news/>

オルガノグループレポート2025(統合報告書)

https://www.organo.co.jp/ir/integrated_report/

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。